



自分の福をしっかりとつかんで

2月も下旬を迎え、もう3学期も残り一ヶ月間になってきました。2月初めに行なった全校集会で節分・立春に因み、「自分にとってきちんとできていないことを追い出して、何事もしっかりとていきましょう」と豆まきの例えとして話をしたばかりでした。

今の学年も残りわずかです。自分のこの一年間を振り返りながら「よくなつたことは?十分にできなかつたことは?」と考え、締めくくりをしっかりととしていってほしいです。

クラスみんなでまとまって!

2学期末からの体育では、なわとび運動に取り組んでいて、3学期になってからは特に長なわを使っての運動に取り組みだしました。この長なわを使っての運動では、みんなで何回跳べるか練習を行なつました。初めは、回っているなわの中になかなか入れずに、みんなで声をかけてあげたり、タイミングよく背中を押してあげたりして徐々に跳べるようになってきた児童もいました。誰かが引っかかるても「大丈夫」と声をかけ、次々



進んでいるクラスもあり、学級みんなで楽しく取り組んでいました。

その発表の機会として、2月13日(火)から屋休みに学年ごとに「長なわ大会」を実施しています。体育委員会の児童が中心になり、各学級が3分間に何回跳べるかを競います。引っかかるてもその時間内に跳んだ回数で競うため、どのクラスもみんなで声をかけたり、励ましたりして取り組んでいます。低・中・高学年の部で競い、優勝とチームワーク賞があります。どの学級も自分達の最高記録をめざしてがんばっています。なわとび運動の技能とともに、学級がまとまる“和”的気持ちを育てていってほしいです。

また、中心となって大会を運営している体育委員会児童が積極的に活動していてとてもすばらしいです。ありがとうございます。



中学校への思いをしっかりと!

6年生は卒業式までもう1ヶ月ほどになってきました。

2月13日(火)に財光寺中学校から2名の先生に来ていただき、中学校での行事・校時程・授業などの学習面、校則や部活動などの生活面に関する説明がありました。小学校と同じような面、まったく異なる面などあり、中学校のことについて改めて理解することができるとともに、小学校でしておくことを考えさせられました。小学校のときと比べて自主的に考え、判断して行動していくことが多くなる中学校。中学校に向けての目標や思いをしっかりとともっていってほしいです。

お世話になっています!

4~6年生で実施されるクラブ活動。

子どもたちが自分の好きなスポーツや活動などに異学年で取り組んでいます。その取組



を通して技能を高めたり、知識を得たりしています。

その中で子どもたちに人気のある茶道クラブ

と囲碁クラブでは外

部の講師の方に指導していただいています。2つとも専門的な知識や技能が必要ですが、それを分かりやすく、ていねいに指導してくださっています。子どもたちも一年間を通してたいへん上達してきています。このクラブで学んだことを一生の財産にしていってほしいです。



たくさん読んでいます!

先月紹介していた日向舞踊連盟から寄贈された本を図書室で貸し出しきしました。特に人気のいけつゾロバイバルシなどが多くて、すぐれて順番待ちになっています。からもたくさんの方に親しんでほしいです。



連盟の皆様、本当にありがとうございました。

講師の方には感謝しています。ありがとうございます。